

富山湾で確認されたリュウグウノツカイの記録

伊串祐紀・稲村 修（魚津水族館）

2009年12月から2010年2月にかけて日本海沿岸各地で、稀種リュウグウノツカイが相次いで確認された。富山県沿岸では4個体が確認され、そのうち3個体が魚津水族館に持ち込まれた。体形や各鰭など特徴的な外見からリュウグウノツカイと同定でき、当館では初めての記録となった。

全国的にも過去の捕獲例が少なく、稀種とされている本種がについて、これほど多数が大量にまとまって確認された例はみられず、富山湾での過去の記録も明確ではない。

今回富山湾沿岸で確認された4個体の状況と、そのうちの1個体から胃内容物を確認したので併せて報告する。

リュウグウノツカイ科 Regalecidae

リュウグウノツカイ属 *Regalecus*

リュウグウノツカイ

Regalecus russellii (Shaw)



写真：2009年12月15日・黒部市で発見された個体

本種は、太平洋とインド洋に分布し、主に外洋の中層に生息しているとされる(尼岡, 2009)。

本種の特徴は、①体が著しく長く、体長は体高の17~24倍、②背鰭前部の6鰭条は

太く、著しく延長する、③体表はなめらかで、鱗はない、④腹鰭は1条で延長し、途中で膜質の付属物が3カ所以上ある、⑤尾鰭は小さく退化的、臀鰭はない(林, 2000)などであり、今回確認した4個体とも、同様の特徴を示したことから、リュウグウノツカイと判断した。

富山湾における過去の捕獲記録

富山湾・能登周辺では過去に6個体の捕獲記録(津田, 1990)があるものの、捕獲年月日や場所などの詳細は記載されていない。また、この記録以外に捕獲された記録は見当たらなかった。

今回、富山湾で確認された4個体の記録を紹介する。

個体No.1 (写真)

発見年月日：2009年12月15日

発見場所：黒部市黒部川左岸に座礁

発見者：稲垣才吉(黒部市荻生)

体長：396 cm(尾部欠損)

個体No.2

捕獲年月日：2010年1月19日

捕獲場所：氷見市島尾～雨晴沖(定置網)

捕獲者：氷見漁業協同組合

体長：335cm

個体No.3

捕獲年月日：2010年2月5日

捕獲場所：入善町飯野沖(定置網)

捕獲者：黒部漁業協同組合

体長：227cm(尾鰭欠損)

個体No.4

捕獲年月日：2010年2月8日

捕獲場所：入善町飯野沖(定置網)

捕獲者：黒部市漁業協同組合

体長：428 cm

No.1は10%ホルマリン溶液で固定し、標本とした。No.3・No.4については解剖を行った結果、No.3胃内にツノナシオキアミ *Euphausia pacifica* HANSEN が未消化の状態で残っており、No.4は空胃であった。また両個体共に、生殖腺は未発達であった。

本種の胃内容物についての報告文は見あたらなかったが、茨城県の大洗海岸で座礁したリュウグウノツカイからツノナシオキアミが見つかったという事例を確認した(茨城県大洗水族館, 2009)。ツノナシオキアミは北太平洋の寒冷水域や日本海に分布するオキアミ目オキアミ科の甲殻類で(武田, 1982)、富山湾においても確認されている(井口, 池田, 今村, 1993)。

今回胃内から見つかったツノナシオキアミは未消化であり、本種が富山湾の12月の環境においても摂餌していたことが確認された。

本種の主分布域は熱帯・亜熱帯の海域と推測されている(尼岡, 2009)。日本海や富山湾においては、過去の確認例が少ないことや、幼魚および成熟した個体が確認されていないことなどから、再生産しているとは考えられない。おそらく黒潮から分流して日本海に流れ込む対馬暖流に乗って、日本海・富山湾へと移動してきたものと推測

される。

世界的にみても珍しいリュウグウノツカイが4個体も富山湾で捕獲され、さらに胃内容物が確認できたことは、大変貴重な記録である。なお、個体No.1と、No.3の胃内容物であるツノナシオキアミの1部をホルマリン標本として魚津水族館で保管している。

引用文献

- 尼岡邦夫. 2009. リュウグウノツカイ科 解説, 岡村 収, 尼岡邦夫. 山峡カラー名鑑 日本の海水魚3版. 山と峡谷社. 120.
- 林 公義. 2000. リュウグウノツカイ科 解説, 中坊徹次 編. 日本産 魚類検索 全種の同定 第二版. 東海大学出版会. 406.
- 井口直樹, 池田 勉, 今村 明. 富山湾におけるツノナシオキアミ (*Euphausia pacifica* HANSEN) の成長と生活史. 日本海区水産研究所報告. 69-81.
- 武田正倫. 1982. 原色甲殻類検索図鑑 初版. 北隆館. 231.
- 津田武美. 1990. 原色日本海魚類図鑑 初版. 桂書房. 117.

引用 URL

- 茨城県大洗水族館. 2009.
<http://www.aquaworld-oarai.com/index.html>